

組合ニュース

発行：2013年12月18日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

E-Mail:oitauu@fat.coara.or.jp

本学での不当労働行為の訴えを 朝日新聞が報道

「大分大と組合対立——新組合室に条件 支配介入と反発」

■ 大きな記事に世間も注目

組合が不当労働行為で大分大学を訴えている件について、今日15日の朝日新聞朝刊の地域欄（大分版）に、記事が掲載されました。

大きな記事で報じられていることから、この事態に対するメディアの関心の度合いがうかがえるとともに、世間の注目をいっそう集めることになるでしょう。

■ あらためて、訴えの争点は何か

この件の問題の核心は、次の点にあります。

まず、大学が、“耐震補強工事が終わったら組合室に復帰させる”という、組合と大学との合意を、一方的に破棄したことです。

そのうえで、大学が、組合と交わした約束にない新条件を後から持ち出して、組合がそれを受諾しない限り復帰させないとして、組合室復帰を拒否していることです。

■ 組合に対する活動妨害、支配介入

つまり、大学が、後から持ち出した新条件を組合が飲めば復帰させてもいい、という不当な「後出しジャンケン」をして、当初の約束に反して組合室に復帰させず、組合活動の妨害や支配介入を行っていることが、この件の主要な争点です。

大分大学の将来を考えるシンポジウム開催のご案内

「大分大学の危機」 不当労働行為と大分大学の将来

日時：1月14日(火) 18:00～19:30

場所：ソレイユ7階 アイリス *入場無料

主催：大分大学教職員組合

みなさまのご参加をお待ちしております。